

どんな音がでるのかなあ〜

子どもたちに沖縄の芸能や色々な
本物の楽器に触れさせたい思いから...



ある日の朝...



ミニ音楽会の始まり〜



好きな楽器に触れる



育ち・思考力の芽生え・自立心

- ・自然との関わり
- ・数量や図形認識や文字等への関心

- ・色々な楽器に触れる事で、音に興味関心が高まってきた。
- ・園の自然環境の中から、枝や葉っぱ、鍋、タイヤ等色々な物を音を楽しんでいる。
- ・楽器作りに発展し、自分の作りたい楽器を少し手伝ってもらいながら、最後まで仕上げ達成感を味わう。

環境設定、援助

- ・大人自身が楽器に触れる機会を持つ事でこどもたちに興味や関心が高まってきたらいいなあと思い、ミニ音楽会を行う。
- ・子どもたちが枝と枝で音を出したり、道具に打ち付けたり、鍋を叩いて音あそびを楽しみ始める姿があり、楽器を作りたいとの声があったので、色々な道具（タコ糸、ねじ等）を準備する。



「聞いてよ、この音」



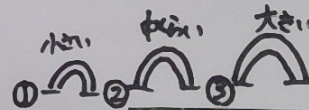
「おはバドと、この音だよ」



「これと低い音」



「ここだと、高い音だよ」



「聞いてよ」



「小さいのと、中くらいのと音が違うんだって??」



「タイヤの模様、が違うからだよ!」



「ほらね、中くらいのタイヤは、たてに模様があるでしょ!」



「幸せなら、楽器鳴らそう」



2024. おぎの子共同保育園 5歳児